





第1回定例会が開催されるに当たりまして、令和元年第4回定例会以降における行政執行の主なものについて、その概要を報告いたします。

恵庭市防災会議及び恵庭市国民保護協議会の開催について

はじめに、恵庭市防災会議及び恵庭市国民保護協議会の開催について申し上げます。

2月12日に恵庭市防災会議及び恵庭市国民保護協議会を開催し、防災会議では、昨年実施した総合防災訓練の成果や胆振東部地震における災害対応の最終的な検証結果を報告し、それらを踏まえての地域防災計画の見直しとして、自主防災組織の活動や避難所における情報発信の項目などの修正を行ったところであります。

また、国民保護協議会におきましては、武力攻撃等における国民の保護のための措置の概要説明や北海道が実施した国民保護訓練の視察報告などを行い、防災関係機関との意見交換や情報共有を行ったところであります。

今後におきましても、引き続き必要に応じ、計画の見直しや関係機関と市との連携など体制の強化に努めて参ります。

日米共同訓練について

次に、日米共同訓練について申し上げます。

1月22日から2月8日の18日間の日程で、日米共同訓練「ノーザンヴァイパー」が実施されました。

北海道における日米共同訓練において、オスプレイが使用された訓練は2回目でありましたが、今回の訓練期間中に北海道大演習場に飛来したのは3日間でした。

本市といたしましては、訓練にあたっては国の責任において安全管理を徹底し、市民生活に支障をきたすことがないよう万全の対策を講じるよう国に対し要望するとともに、訓練期間中においては情報収集に努め、速やかに市のホームページ等で訓練情報をお知らせしたところであります。

<p>ふるさと納税の推進について</p>	<p>す。</p> <p>次に、ふるさと納税の推進について申し上げます。</p> <p>返礼品を導入して4年目となる本年度は、返礼品の拡充やオリジナルカレンダーの寄附者への贈呈などに取り組んだ結果、寄附額が1月時点で前年度の2倍となる7億円を超え、大幅な増額につながったところがあります。</p> <p>来年度は、さらに、恵庭市と恵庭の特産品をより一層PRし、全国に本市の魅力を発信できるよう、新たなふるさと納税ポータルサイトの増設を図り、ふるさと納税推進事業の拡充に取り組んで参ります。</p>
<p>市制施行50周年記念事業について</p>	<p>市制施行50周年記念事業について申し上げます。</p> <p>市民とともに市制施行50周年をお祝いするため、様々な記念事業を計画するにあたっては、市民プロジェクトチームなどの皆さんにより記念事業の種々詳細についてのご協議を重ねていただきました。それをもとに、12月12日に開催した第3回恵庭市制施行50周年記念事業実行委員会においてご審議をいただき、記念事業実施計画を策定いたしました。今後、この実施計画をもとに市制施行50周年に相応しい記念事業が展開できるよう努めて参ります。</p>
<p>恵庭市手話言語条例制定記念イベントの実施結果について</p>	<p>次に、恵庭市手話言語条例制定記念イベントの実施結果について申し上げます。</p> <p>「恵庭市手話言語条例」の制定を記念して、手話に対する理解及び手話の普及を図ることを目的に、令和2年1月14日に恵庭市民会館大ホールにて実施いたしました。公益財団法人聴覚障害者教育福祉協会理事の今井絵理子さんによる記念講演をはじめ、千歳聴力障害者協会の皆様によるミニ手話講座や、札幌聾学校の子どもたちと今井氏による手話を</p>

交えた記念ステージを行い、当日は、454名の方に参加していただき、アンケートからも手話に対する理解や手話の普及に繋がる結果となったところでもあります。

今後も手話に対する理解を広げ、手話を使いやすい環境にするための施策を推進して参ります。

起業支援について

次に、起業支援について申し上げます。

起業を希望している市民が学ぶ恵庭起業塾については、31名の参加のもと5回開催するとともに、市に設置したワンストップ相談窓口には33件、中小企業診断士による個別相談には23件の相談があり、実際の起業に関連する起業支援事業補助金が10件及び起業家育成資金融資が1件に結びついております。

また、起業後間もない方に対するフォローアップと起業を希望する方への啓発を兼ねたセミナーや起業家紹介も引き続き実施したところでもあります。

戸磯南工業団地について

次に、戸磯南工業団地について申し上げます。

民間による土地区画整理事業として、昨年11月に造成が完了した戸磯南工業団地約9.4ヘクタールについては、9月に茨城県に本社をもつ「株式会社せき」が、11月には福岡県に本社をもつ「株式会社久原くぼら本家食品ほんけ」が恵庭市戸磯南土地区画整理組合と売買契約を締結し、完売となりました。

今後は、工場完成までのフォローアップに努めるとともに、現在、未操業となっている土地の仲介による活用を促進し、市内経済の活性化に繋げて参ります。

冬のイベントにつ

次に、冬のイベントについて申し上げます。

いて

2月1日、2日、8日、9日、14日の5日間にかけて、13回目となる「えにわシーニックナイト2020」が開催され、市内17会場が約1万5,000個のろうソクを使ったアイスクャンドルやスノーランタンで彩られ、市民の目を楽しませてくれました。

花の拠点整備事業  
について

次に、花の拠点整備事業について申し上げます。

昨年11月より改修工事に着手しておりました道と川の駅「花ロードえにわ」については、本年2月末に工事が完了し、3月12日にグランドオープンする予定です。

また、昨年7月より新築工事に着手しておりました恵庭農畜産物直売所については、本年2月末に工事が完了し、4月4日にグランドオープンする予定です。

なお、昨年10月より改修工事に着手しておりましたセンターハウスについては、本年3月末に工事が完了し、本年中に供用開始する予定です。

全国都市緑化フェア  
について

次に、全国都市緑化フェアについて申し上げます。

基本構想の策定に向け、学識経験者や経済団体、緑化や花関係団体などで構成する「全国都市緑化『北海道フェア』基本構想検討委員会」を設置し、昨年12月に第1回目、本年2月に第2回目の検討委員会を開催しました。

また、近隣市町との連携を検討するため、本年1月に7市7町による「連絡協議会」を開催したところであり、今後も北海道とともに、国土交通大臣の同意に必要な基本構想の策定を進めて参ります。

恵庭跨線橋について

次に、恵庭跨線橋について申し上げます。

昭和47年に架橋された恵庭跨線橋は、恵庭市橋梁長寿命化修繕計画

に基づき、平成28年度より補修及び補強工事を実施しているところ  
ありますが、平成30年度に実施した施工箇所の一部において、舗装の  
ひび割れが発見されました。

このため、ひび割れの発生原因の特定や補修方法の調査・検討を進め  
るため、12月3日に研究専門機関や大学教授等の専門的知識を有する  
3名の委員で構成される第1回恵庭市恵庭跨線橋変状原因特別調査委員  
会を開催したところであります。

今後は、特別調査委員会の報告に基づき、恵庭跨線橋の補修を実施し  
て参ります。

以上、令和元年第4回定例会以降における行政執行の主なものについて、その概要を報  
告いたしました。

なお、本議会に提案している議案等については、それぞれ上程の都度説明させていた  
きますので、よろしくご審議をいただきますようお願い申し上げます。